

自動ラック、太陽光 パネルの設置完了

熊谷木材工業

関東でプレカット
事業を展開する熊谷
木材工業（埼玉県熊
谷市、飯塚秀司社
長）のクマモクプレ
カットでは、工場拡
張に合わせ設備投資
を図っている。

工場の敷地拡大に
合わせた設備投資で
はさきころ、ゴーリ
キ（三重県、強力修社
長）の自動ラックを設
置。梁材など種類の多
い資材を中心に在庫す
るとともに、プレカッ
ト済みの資材も雨に濡
らさず保管できる。

飯塚社長は「自動ラ
ックによって、資材の
適材在庫を把握できる
うえ、雨対策も完璧に
なる。また資材の投入
もスムーズに行えるの
でプレカット作業もよ
り円滑になることを期
待している」と話す。

そのほか、同社は工
場の屋根を利用した太
陽光発電事業を始め
た。同社のプレカット
工場の屋根に太陽光パ
ネルを設置、1月から
売電事業を開始した。



設置された太陽光パネル

太陽光パネルはダイ
キン工業（大阪市、井
上礼之会長）の太陽光
パネルで、発電量は32
kW。これを約160枚
設置した。飯塚社長は
「屋根の有効利用とと
もに、太陽光発電によ
る電力の供給で地域貢
献も果たすことが期待
できる」と語る。プレ
カット工場としての役
割のほか、地域貢献も
進める同社の設備投資
の動向が注目される。

人事異動

タカカツ

1月1日付

▽常務事業推進部事
務局長（社長室長）高
橋勝典